

中日ニュース

シネスコ版

道新10P2 大山名人手一勝一不期五班第(定山張) 14/吹
 新報後6P5 } No. 342 (左編トフヘ追加) 35.8. 5
 高新10P1 } 二期作の田種之(高知)左編に設の取. 7P2 高之
 平新10P1A } 海のP1P2(山口) 13P吹 (左編トフヘ追加) 吹

一、オリンピック第一陣出発

陸上選手団 東京

水泳の山中、体操の小野と、皆んなが期待をかけるあの顔の顔、二一八人におよぶローマオリンピック日本選手団の結団式が七月三十日東京体育館で皇太子ご夫妻、池田首相らの参列で花やかに行なわれ、ロスアンゼルスオリンピック以来選手団ゆかりの日章旗が秩父宮妃から選手団に渡され、槍舞台での健闘をげきれいしました。

そして八月二十五日から十七日間開かれるローマ大会の第一陣を受けたまわる陸上チーム総勢二十五人が、一日午後、羽田から晴れの壮途につきました。

二、社会党支持を決める

総評が結成されてから今年で十年になります。その十周年を記念する第十五回定期大会が、七月三十一日から東京九段会館で幕をあげました。

会場には、フランス、イタリーなど遠来のお客さまも参加、記念大会にふさわしいいろどりをそえました。今大会の焦点である運動方針の政党支持をめぐって主流、反主流が激しくわたり合いました。然し結果は、社会党支持を決定、注目された太田議長のご去就も結局留任と決り、岩井太田ラインが、存続されましたが、労働運動の民主化が叫ばれている今日、その出方が注目されています。

一、真夏の流行

ヒョウキンな黒ん坊人形をお供に町を歩くのが、いま、ハイティーンの間で大流行。ところが、製産が間に合わないとかで、この黒ん坊を手に入れるのが、また一苦労なのです。

デパートには、この人形を買おうと早朝から大勢の人が押かけ大変なさきわです。さて、カンカン帽をかぶるのは男と、昔は相場が決つていましたが、女の子の間で、ちかごろ大変なもので、負けてはなるものかと銀座の若者たち。いささか頭に来たこの流行、まさにてんやわんやというところ

カメラ風土記

一、"伝説の町"を訪ねて

四國の表玄関高松から予讃本線で七時間。伊予の宇和島は、伊達秀宗の昔から十萬石の城下町として栄えてきました。

ここでは、古い格式がものをいう反面、人情の機微に触れる素朴な気風を見ることが出来ます。こうした精神的風土のなかで数多くの伝説が語られてきました。

平家の落武者を祀った堂崎観音にまつわる源氏的美談もその一つ、ここでは伝説も歴史として生きています。迎えた和靈祭もその例外ではありません。生活の底に触れるひたむきな信仰が見られます。この祭りの狂巻は、何んといつても斗牛、七五〇キロ、二百貫の巨体が相打つ肉弾戦、その判定をめぐつていには人間同志がなぐり合うすさまじい光景も見られます。

淳風美俗とうたわれる南予の素朴な風土のなかに、殺気立つた激しい気性の一面も知ることが出来ます。こうして今に伝わる伝説は祖先の大いなる遺産として人々の生活のなかに生きてゆくことでしよう。

68P吹

211吹

1A吹

13P吹

14P吹